

日本防災士会岩手県支部

第12回通常総会議案書・資料

令和2年7月19日

宮古市 イーストピアみやこ

1. 支部長挨拶

日本防災士会岩手県支部会員の皆様、この1年間、支部の活動にご協力いただき心から感謝申し上げます。

さて、第12回目を迎えた今年の総会は、今までにない形での開催となります。これも新型コロナウイルスへの感染を防止するため、会員の皆様を感染リスクから守るための措置とご理解いただき、ご了承ください。

令和元年度の活動を振り返りますと、分会活動活性化への働きかけと支部独自施策の実施が計画されておりました。

分会活動の活性化は、各分会長様のご尽力により活発に活動されている分会と活動機会が作れずに停滞している分会があり、県支部としてのフォローが不足していたと反省しております。

支部独自施策は「マイ・タイムライン研修会」を企画いたしましたが、こちらも新型コロナウイルスの影響で延び延びとなり未実施となってしまいました。

しかし、集合研修ができない中でも、各分会の分会旗を作成し、活動の支援や会計補助を行うことが出来ました。また他団体主催の各種研修会でも、後援組織として講師を派遣するなど、役員の皆様の協力により実現できたことは、支部として確実に実力がついてきた証でもあろうかと思えます。

そして次年度になりますが「NHK盛岡放送局との連携協定」の締結に向けて活動を進めており、県民の皆様への防災意識向上等に大きく貢献できる機会であり、今後の活動に大きな励みとなることでしょう。

本来ならば本総会で、会員の皆様とお会いし今後の支部活動について意見を交換する機会でありましたが、残念なことにそれは叶いません。コロナウイルスが早く収束し、今までどおりの活発な活動ができることを願いご挨拶いたします。

日本防災士会 岩手県支部
支部長 田村 忠夫

2. 議案内容

- (1) 第1号議案 令和元年度事業報告
- (2) 第2号議案 令和元年度収支報告及び会計監査報告
- (3) 第3号議案 令和2年度事業計画(案)について
- (4) 第4号議案 令和2年度収支予算(案)について
- (5) 報告 役員の一部変更について

令和元年度日本防災士会岩手県支部事業報告

開催年月日	事業名	開催場所	備考
令和1年7月20日	「三陸防災復興プロジェクト」 日本防災士会岩手県支部ブース	大船渡市 市民体育館	講師：武蔵野分会長 新沼理事
令和1年7月27日	第1回役員会	宮古市 湯ったり館	<ul style="list-style-type: none"> ・地区分会活動の進め方 ・支部役職について ・支部活動について
令和1年8月4日	災害時避難行動要支援者の避難訓練	岩泉町（岩泉分会） 参加者88名	訓練指導：守田副支部長 富山分会長
令和1年9月14日	第2回役員会	盛岡市 アイーナ	<ul style="list-style-type: none"> ・支部役員活動について ・支部活動について ・各分会活動報告
令和1年9月23日	災害時の防災ハックを学ぼう！ 2019 「災害時の連絡の取り方」	盛岡市 アイーナ	講師：荒屋敷分会長
令和1年12月7日	第3回役員会	盛岡市 アイーナ	<ul style="list-style-type: none"> ・支部活動行事について ・各分会活動報告 ・研修会への講師派遣
令和1年12月19日	防災教室	岩手県立一戸高校 参加者100名	講師：荒屋敷分会長
令和2年1月19日	第4回役員会	盛岡市 アイーナ	<ul style="list-style-type: none"> ・支部活動行事について ・各分会活動報告 ・共催事業について ・分会旗作成について
令和2年1月28日	防災士フォローアップ研修 (岩手県総合防災室主催)		講師：荒屋敷分会長 支部紹介：田村支部長 山崎事務局長
令和2年2月1日	矢巾町防災研修会	矢巾町公民館 参加者32名	講師：荒屋敷分会長 支部紹介：田村支部長
令和2年2月8日	青山雪あかり防災教室	参加者20名	講師：荒屋敷分会長
令和2年2月22日	災害時に備える講座 「マイ・タイムラインを作ろう」	宮古市 市民交流センター 参加者60名	講師：武蔵野分会長 支部紹介：山崎事務局長
令和2年2月29日	第5回役員会	盛岡市 アイーナ	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会について ・各分会活動報告 ・分会旗について ・通常総会について

開催年月日	事業名	開催場所	備考
令和2年3月21日	青山防災教室（確認必要）	青山公民館 参加者20名	講師：荒屋敷分会長
令和2年5月3日	第6回役員会（緊急三役会）	宮古市 鍬ヶ崎地区	<ul style="list-style-type: none"> ・通常総会の開催方法 ・県議会議員の加入状況 ・今後の活動について
令和2年6月13日	NHKとの連携協定について	NHK盛岡放送局	<ul style="list-style-type: none"> ・田村支部長 ・清水上副支部長 ・武藤事務局担当理事 ・NHKから関根氏
令和2年6月20日	第7回役員会（三役会・会計監査）	宮古市 シーアリーナ	<ul style="list-style-type: none"> ・総会資料確認について ・会計監査
令和2年6月28日	総会資料発送作業	宮古市	<ul style="list-style-type: none"> ・山崎事務局長 ・武藤事務局担当理事 ・葛西事務局担当理事

太字：支部主催事業 斜体：分会主催または支部共催事業

守田 副支部長「県地域防災サポーター活動」

開催年月日	講師として行った事業	主催団体	参加人数
令和1年5月13日	防災講話 小川地区自主防災協議会の「豪雨災害への取り組みと台風10号の対応」	雫石町コミュニティー組織連絡会議	85名
令和1年12月21日	自主防災計画作成指導 自治会役員への個別作成指導	滝沢市上山自治会	3名
令和2年1月17日	花巻市自主防災組織リーダー研修会 小川地区自主防災協議会の取組講話 「一人の命を守るための自主防災活動」	花巻市自主防災組織	213名
令和2年1月18日	自主防災計画作成指導 自治会役員全員への「上山自治会自主防災計画」作成方法等を指導	滝沢市上山自治会	21名
令和2年2月～4月	防災教室 18行政区で8回にわたり防災教室を実施	岩泉町	92名

清水上 副支部長 「3ちゃん防災」出前講座

開催年月日	事業名	開催場所	参加人数
令和1年7月9日	「3ちゃん防災の講演」等の防災活動	北上市黒沢尻25区 フレディースサービス	30名
令和1年9月1日	「3ちゃん防災の講演」等の防災活動	北上市飯豊地区交流 センター自主防災組 織連絡協議会防災訓 練	80名
令和1年11月13日	「3ちゃん防災の講演」等の防災活動	花巻バイオマスエナ ジー（株）安全大会	50名
令和1年11月17日	「3ちゃん防災の講演」等の防災活動	北上市長沼2区防災 会 防災訓練	30名
令和1年11月23日	「3ちゃん防災の講演」等の防災活動	北上市ジュニアリー ダー養成講座 防災 教室	20名
令和1年11月24日	「3ちゃん防災の講演」等の防災活動	北上市飯豊町村上地 区防災会	40名
令和1年12月6日	「3ちゃん防災の講演」等の防災活動	北上市老人クラブ連 合会幹部研修会	150名
令和2年1月17日	「3ちゃん防災の講演」等の防災活動	北上市口内町水押地 区 フレディサービ ス	20名
令和2年1月18日	「3ちゃん防災の講演」等の防災活動	北上市飯豊9区 フ レディサービス	25名
令和2年4月25日	「3ちゃん防災の講演」等の防災活動	丸片ガス（株）暮らしの情報誌「まんまる」 へ、防災ポイントについて（掲載）	

令和 元 年度 収支報告

自：平成 31 年 4 月 1 日 至：令和 2 年 3 月 31 日

○ 収入の部

単位：円

項目	令和 元 年度予算額(1)	令和 元 年度決算額(2)	差額(2-1)	備考
繰越金	406,505	406,505	0	
年会費	511,000	633,000	122,000	
協賛金	0	0	0	
総会・懇親会費	360,000	432,000	72,000	
活動協力金	135,000	159,600	24,600	
各種事業参加料	0	0	0	
補助金等	0	0	0	
利息	5	5	0	
寄付金	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
合計	1,412,510	1,631,110	218,600	

※1 年会費は、一般会員2,000円、準会員1,000円

※2 賛助会員の場合は一口5,000円

○ 支出の部

単位：円


項目	令和 元 年度予算額(1)	令和 元 年度決算額(2)	差額(2-1)	備考
総会費	455,000	509,062	54,062	
総会・懇親会	400,000	509,062	109,062	
講師謝礼	50,000	0	-50,000	
資料印刷代	5,000	0	-5,000	
広報啓動	102,028	102,994	966	8,669円×6月、8,830×6月 (消費税増税分)
通信費	30,000	112,275	82,275	
支部留報	0	0	0	
通信	30,000	112,275	82,275	
学習会・講演会	140,000	0	-140,000	
消耗品	10,000	11,807	1,807	
備品費	5,000	0	-5,000	
事業費	130,000	133,764	3,764	
事務局運営費	353,000	426,045	73,045	
事務局用当	0	0	0	
旅費交通費	350,000	423,150	73,150	
支払用数料	3,000	2,895	-105	
会議費	5,000	10,502	5,502	
負担金	0	0	0	
予備費	182,482	0	-182,482	
合計	1,412,510	1,306,449	-106,061	

収入の部	支出の部	次年度繰越金
1,631,110	1,306,449	324,661

令和元年度監査報告

日本防災士会岩手県支部

支部長 田村 忠夫 様

監事 大和田 実 

監事 山根 登 

令和元年度における日本防災士会岩手県支部の収支において、
関係書類及び貯金通帳に基づいて監査した結果、適正に処理・執行
されていたことを認め、ここに報告します。

監査年月日 令和2年6月20日

令和2年度事業計画(案)

本支部は、平成21年7月25日に県内防災士の連携と減災活動の実践を目的として設立して以来、防災学習会・研修会などの活動を実施し、会員のスキルアップなどに務め、日本防災士会東北支部連絡協議会をはじめ東北各防災士会との連携に努めてまいりました。

この間、岩手・宮城内陸地震、東日本大震災、平成28年台風第10号、令和元年東日本台風による多大な被害を受け、全国的にも豪雨・地震災害など毎年どこかで大きな災害が発生している状況にあります。これらのことにより、防災・減災対策が常に見直され、我々を取り巻く環境も大きく変化し、また、「新しい公共財」として、防災士に対する地域からの期待は益々高まってきております。

このような状況にあり、近年は「3ちゃん防災」の普及など特徴的な活動により、地域を巻き込みながら自前での講演活動等を実施しています。

また、本年は新型コロナウイルス感染防止対策のため「新しい生活様式」の実践が取り組まれており、防災の観点からも重要な取り組みであります。

今後もこれらの活動を深め、実力を高めながら地域・行政・他団体等との連携を進め、さらなる活動の充実を図ってまいります。

1 会員同士のネットワークの管理・補強に努めます。

(1) メーリングリストなどを活用した、情報・意見交換の場を提供します。

- ① 個人情報の適正な管理に配慮しつつ、電子メールやツイッター等を活用した情報交換の場を提供します。併せて、災害時の会員の安否確認や活動体制の把握が円滑に行えるような運用方法を検討します。

(2) 防災サバイバルキャンプなどを開催し、防災士としてのスキルアップに努めるとともに、会員相互の親睦を図ります。

- ① 昔ながらの、災害を避けて生きる知恵を学習しつつ、併せてバーベキュー大会を行うなど、会員相互のスキルの向上と親睦を図られるよう防災サバイバルキャンプなどの企画に努めます。

2 会員の増強と日本防災士会等との連携に努めます。

(1) 日本防災士会並びに東北支部連絡協議会(NPO 法人青森県防災士会、NPO 法人秋田県防災士会、NPO 法人防災士会みやぎ、山形県防災士会、NPO 法人福島県防災士会、日本防災士会岩手県支部)や、県内各市町村の防災士連絡協議会等との連携を密にするとともに、日本防災士会会員等への岩手県支部入会を勧めます。

- ① 日本防災士会への支部活動の情報提供や支部未加入会員の情報提供依頼など、岩手県支部会員の増強に努めます。また、市町村内の防災士連絡協議会等との交流・連携等を図ります。
- ② 部会及び各地区分会における活動の活発化を図るとともに、ホームページ、フェイスブックやツイッター等により周知します。
- ③ 一般への防災士制度の周知や賛助会員の募集に努めます。

(2) 防災士講習の開催と連携した救命講習の企画に努めます。

- ① 県内での防災士研修講座の開催時期に合わせた救命講習の企画に努めます。

3 防災士の知見、技術向上に役立つ行事企画に努めます。

(1) 防災・減災のための知見習得とその習熟を目的とした研修及び災害対応技能研修、日本防災士会との連携による各種の行事開催に努めます。

① 防災サバイバルキャンプのほか、「自然災害を学ぶ」、「気象を学ぶ」、「3ちゃん防災」、「地域防災」、「災害とジェンダー」、「避難と感染症予防」などをテーマとした学習会、見学会、講演会、シンポジウムなどの開催に努めます。

② 大学や高等学校などの教育機関や自治体・自主防災組織等との学習会等の共同開催に努めます。

(2) 防災士のスキルアップを図るほか、地域での防災士活動を支援するため、資料等の製作及び企画に努めます。

① 会員の自主的な調査研究等の発表機会の企画など、その支援に努めます。

② 防災リーダー養成講座、ボランティア・コーディネーター養成講座、気象講演会並びにアマチュア無線技士養成課程講習会など、防災士のスキルアップに関する事業への参加の支援に努めます。

③ 会員が各地域で行う防災講座等の活動支援のため、それらに活用できる資料の製作及び企画に努めます。

4 日本防災士会岩手県支部の活動の周知と活性化に努めます。

(1) 広報・事務局体制を強化するとともに、定期的な会報の発行に努めます。

① 支部ホームページを開設するとともに、ソーシャルネットワークの活用により会員からの情報収集・伝達を図ります。

(2) 地域防災力の強化に貢献するため、地域の防災訓練への参加や自主防災会の設立を支援するなど、自治体や自主防災会等との連携を推進します。また、他の支部との相互応援協定や防災関係機関との応援協定等の締結に努めます。

① 県や市町村、あるいは自主防災会などが主催する防災訓練に積極的に参加します。

② 自主防災会の設立や地区防災計画の策定などを支援します。

③ 他の支部との災害時相互応援協定や、防災関係機関との災害時応援協定などの締結に努めます。

(3) 会員の災害ボランティア活動を支援するとともに、会員のスキルを活用した災害救援チームの結成を検討します。

① 会員が被災地活動を行う場合の活動状況の把握など、その支援に努めます。

② 会員のスキルを活用した災害救援チームの結成を検討します。

(4) 大規模災害が発生した場合の災害救援本部の設置、日本赤十字社や社会福祉協議会等の災害ボランティア活動との連携を検討します。

① 災害救援本部を設置した災害救助救援活動を行えるよう、災害救援マニュアル等の策定に努めます。

② 日本赤十字社や社会福祉協議会、その他の災害ボランティア団体等との連携を検討します。

令和 2 年度 収支予算 (案)

自: 令和 2 年 4 月 1 日 至: 令和 3 年 3 月 31 日

○ 収入の部

単位: 円

項目	令和元 年度予算額(1)	令和 2 年度予算額(2)	差額(2-1)	備考
繰越金	406,505	324,661	-81,844	
年会費	511,000	650,000	139,000	
協賛金	0	0	0	
総会・懇親会費	360,000	0	-360,000	
活動協力金	135,000	156,000	21,000	日本防災士会からの協力金
各種事業参加料	0	0	0	
補助金等	0	0	0	
利息	5	5	0	
寄付金	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
合計	1,412,510	1,130,666	-281,844	

※1 年会費は、一般会員2,000円、準会員1,000円

※2 賛助会員の場合は一口5,000円

○ 支出の部

単位: 円

項目	令和元 年度予算額(1)	令和 2 年度予算額(2)	差額(2-1)	備考
総会費	455,000	0	-455,000	
総会・懇親会	400,000	0	-400,000	
講師謝礼	50,000	0	-50,000	
資料印刷代	5,000	0	-5,000	
広報活動	102,028	106,000	3,972	8,830 × 12ヶ月
通信費	30,000	200,000	170,000	
支部啓報	0	0	0	
通信	30,000	200,000	170,000	
学習会・講演会	140,000	100,000	-40,000	
消耗品	10,000	30,000	20,000	
備品費	5,000	5,000	0	
事業費	130,000	150,000	20,000	
事務局運営費	353,000	453,000	100,000	
事務局用当	0	0	0	
旅費交通費	350,000	450,000	100,000	
支払用数料	3,000	3,000	0	
会議費	5,000	10,000	5,000	
負担金	0	0	0	
予備費	182,482	76,666	-105,816	
合計	1,412,510	1,130,666	-281,844	

【報告】 役員の一部変更について

※ 奥州地区分会・花巻地区分会の分会長が変更になったため理事を変更いたします。

	令和元年度	役職	令和2年度
支部長	田村 忠夫	支部長	田村 忠夫
副支部長	菊池 司	副支部長	菊池 司
	守田 敏正		守田 敏正
	清水上 裕		清水上 裕
議員部会代表		理事(部会長)	
		理事	
盛岡地区分会	荒屋敷 武則	理事(分会長)	荒屋敷 武則
	村上 正勝	理事	村上 正勝
	小笠原 千永	理事	小笠原 千永
奥州地区分会	菊池 淳	理事(分会長)	菅原 健一
	三浦 和洋	理事	三浦 和洋
花巻地区分会	高橋 和夫	理事(分会長)	阿部 政利
	高橋 修	理事	高橋 修
北上地区分会	高橋 利幸	理事(分会長)	高橋 利幸
	菊池 輝昌	理事	菊池 輝昌
遠野地区分会	菊池 浩明	理事(分会長)	菊池 浩明
	道又 努	理事	道又 努
一関地区分会	八島 隆一	理事(分会長)	八島 隆一
	高橋 隆	理事	高橋 隆
	槻山 千工	理事	槻山 千工
釜石地区分会	葛西 清志	理事(分会長)	葛西 清志
	飛内 栄生	理事	飛内 栄生
宮古地区分会	山崎 正幸	理事(分会長)	山崎 正幸
	中島 勝也	理事	中島 勝也
	武藤 元	理事	武藤 元
岩泉地区分会	畠山 克明	理事(分会長)	畠山 克明
	千葉 遙香	理事	千葉 遙香
大船渡地区分会	武蔵野 美和	理事(分会長)	武蔵野 美和
	新沼 真弓	理事	新沼 真弓
久慈地区分会	澤山 隆浩	理事(分会長)	澤山 隆浩
	大粒来 友和	理事	大粒来 友和
二戸地区分会	鈴木 一哉	理事(分会長)	鈴木 一哉
	番澤 廣円	理事	番澤 廣円
監事	山根 登	監事	山根 登
	大和田 実		大和田 実
フロムいわて	野田 尚樹	事務局(所)	野田 尚樹